



進路だより (第2号)

発行者／鳥取県立倉吉養護学校 キャリア教育部

発行日／平成27年7月15日(水)

〒682-0836 倉吉市長坂新町1231

TEL (0858) 28-3500 / FAX (0858) 28-1144

中部地区福祉セミナーを開催しました

6月2日(火)、本校体育館において、福祉セミナーが開催されました。第1部は、「就労継続支援B型利用に係わるアセスメントについて」という演題で、中部圏域障がい者地域自立支援協議会運営委員の橋本政司様に講演いただきました。今年度からB型事業所を利用するにあたり、就労アセスメントが必要となります。多くの保護者や外部関係者の方々が、真剣に耳を傾けておられました。



第2部は、各事業所(中部地区16事業所)のブースを設け、施設の活動内容・取り組みの説明・製品の展示などをしていただきました。高等部・中学部の生徒たちは、自分の興味のある事業所のブースを回り熱心に説明を聞き、メモをとる姿が見られました。生徒にとって素晴らしい学習の場となり、実習にむけての意欲を高められる機会になったと思います。



高等部 第1回産業現場等における実習を行いました

6月11日(木)～24日(水)の10日間、高等部生徒が、産業現場等における実習を校外及び校内において行いました。実習にあたっては、事前の実習激励会で、働くために必要な力である「3つのき(げんき)(やるき)(こんき)」、基本のあいさつなどを確認して取り組みました。実際の現場で働くことを通して、働くことの喜びや大変さを感じるとともに、自分の進路やこれからの学校生活で身に付けておくべき力について、しっかり考える貴重な体験となりました。



【校外の実習先】

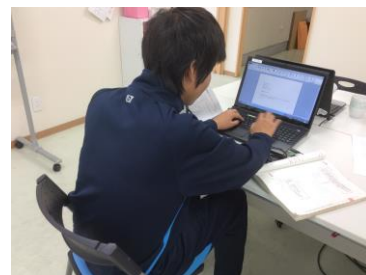
ホテルセントパレス倉吉、丸十、丸合西倉吉店、S-mart めいりん、ちっちゃなレストラン、グリーンコープ、げんき工房、ゆりはま大平園ハッピーバーディ、敬仁会館、ワークサポート敬仁、ワークサポート琴浦、ボン・チャンス、もなみ、希望の家、はーとぴあ創造、ワークスひるぜん、グループホーム華つばき、倉吉仕事塾、羽合ひかり園、デイサービスひかり、デイサービスセンターこころ、河崎吾亦紅、鹿野第二かちみ園、おじぎそう、あさひ園、サンジュエリー、旭川荘真庭地域センター

生徒の実習の様子を紹介します！

《校外における実習「倉吉仕事塾」》

実習の前半は倉吉仕事塾に、後半はホテルセントパレス倉吉に行きました。倉吉仕事塾ではパソコンを使った作業を行いました。パソコンが好きなので、とても楽しかったです。ホテルセントパレス倉吉では、皿洗い、皿拭き、皿戻しなどに取り組みました。とてもやりがいがあり、楽しさを見出すことができました。

これから私は、パソコンに頑張ります。将来は、少しでもいいのでパソコンを使って働いてみたいと思いました。（高3生徒の感想）



《校内 第1 さわやか作業所》

今回の校内実習は、学校自前の作業も含め3企業8種の仕事に取り組みました。中には衛生面に気をつける仕事もあり、校内に居ながらにしてより一般企業での仕事に近い形で実習をすることができました。こうした実習は1年生はもとより、実習に出かけようとする生徒や実習を終えて帰ってきた2年生以上の生徒にとっても事前のシミュレーションや事後の確認をすることができ、とても意義ある学習だったと思います。（教員）



《校内 第2, 第3 さわやか作業所》

生活自立コースの1年生と校外の実習に出ない2・3年生は、「自分の適性や課題を知ること」「働くために必要な基本的な力を身につけること」を目標に、校内の第2・第3 さわやか作業所で実習をしました。

生徒の実態や進路希望に応じて、作業の時間や場所、内容を決め、緊張感を持ちながら意欲的に取り組めるような環境づくりをしました。

集中して長時間の作業に取り組めた生徒、マイペースでミスが少なかった生徒など、個性が発揮されました。また、あいさつや報告の定着ぶりや日に日に増える完成品の量に、生徒たちの成長を感じました。今回の実習での成果を今後の指導に活かして生きたいと思います。（教員）



《A部門における現場実習》

慣れない場所でも落ち着いて過ごすことを目標に、生活介護の事業所利用を体験しました。はじめは慣れない環境に恥ずかしがったり緊張したりしている様子が見られましたが、他の利用者や職員さんと一緒にゲームや音楽活動などのレクリエーションをするうちに、楽しそうに活動する姿が見られるようになりました。（教員）



ゲームやレクリエーションを通して、利用者さんや施設の職員さんとも仲良くなりました。

